

栄誉をたたえて 俱知安町スポーツ表彰

町教育委員会では、前年度に各種スポーツ競技において活躍した選手・団体に俱知安町スポーツ表彰を授与しています。今年度は、スポーツ栄誉賞に1個人、スポーツ賞に3団体、スポーツ奨励賞に17個人と6団体が選ばれ、11月17日(土)に授与式が行われました。(かつこ内は競技名、敬称略、成績略)

スポーツ栄誉賞

過去にスポーツ賞を受賞し、かつ町を代表して全国大会に優勝した個人またはチーム

田原 一晃(銃剣道)

スポーツ賞

町を代表して全道大会に優勝、もしくは全国大会に上位の成績を収めた個人またはチーム

俱知安クラブ(ソフトボール)

JAようてい(野球)

俱知安中学校スキー部(クロスカン

トリースキー)

スポーツ奨励賞

町を代表して全道大会に上位の成績を収めた者、もしくは後志管内大会に優勝した個人またはチーム

太田 智也(陸上競技)
桜間 優介(陸上競技)
門馬 怜生(陸上競技)
宅間 伊吹(陸上競技)
土屋 真理(陸上競技)
船山 柚樹(陸上競技)
松井 桜政(陸上競技)
成田 友哉(陸上競技)



盛合 凜華(陸上競技)
大野 加鈴(陸上競技)
佐藤 晏人(水泳)
カー なおみ(水泳)
山田 悠可(スキーマルペン競技)
川中 朝陽(陸上競技)
田中 大誇(バドミントン)
安藤 功騎(クロスカントリースキー)
小林 孝輔(剣道)
後志地方銃剣道連盟俱知安支部
愛球クラブ(野球)
俱知安中学校陸上部
俱知安中学校サッカー部
俱知安中学校女子バレーボール部
俱知安中学校男子バスケットボール部

表彰作品が 文化祭を彩りました



平成30年度の総合文化祭児童生徒作品展入賞者が、次のとおり決定し、11月3日(土)に文化福祉センター大ホールにて表彰式が執り行われました。(敬称略)

1・2年	3・4年	5・6年	中学生	3・4年	5・6年	中学生
町 長 賞 (絵画)				町 長 賞 (書道)		
鈴木光樹	福岡姫奈	岩田紗和	有涼海羽	小室実結	田中勢士郎	大津京太郎
議 会 議 長 賞 (絵画)				議 会 議 長 賞 (書道)		
傳法茉莉奈	渡邊賢吾	水口倅那	和田純弥	日野敦稀	中野結	小西希空
教 育 長 賞 (絵画)				教 育 町 賞 (書道)		
渡辺千雪	加藤大智	萩原世安	下山倅葉	川上絢愛	本郷里奈	川村和苑
青少年育成会長賞 (絵画)				青少年育成会長賞 (書道)		
角田玲衣	阿部実莉	川口ほのか	佐藤汐海	松谷華恋	小倉優菜	村田和優
文 化 協 会 長 賞 (絵画)				文 化 協 会 長 賞 (書道)		
ピカッガ望有	大門緋月	千田花菜	加藤叶楽	小椋咲和	青山怜生	鈴木寛南



▲(左から)絵はがきコンクールで入賞した中川さん、北原さん

優秀賞	北原かのん(6年)	西小 樺山分校
税務署長賞	中川愉々(6年)	東小
女性部会長賞	本郷里奈(6年)	
特別賞	大石一輝(5年)	

国税庁では11月11日から17日の期間を毎年「税を考える週間」として、税に関するさまざまな取り組みを行っており、11月12日(月)には「税に関する絵はがきコンクール」表彰式が行われました。このコンクールは将来を担う子どもたちが「税の大切さ」や「税の果たす役割」について正しく学び、その知識や感想を絵はがきにし、税への理解を深めることを目的に実施しており、今年は俱知安町から次の4名が選ばれました。

また、同日に租税教育推進校として西小学校樺山分校が俱知安税務署長表彰を受け、11月26日(月)には、中学生の「税についての作文」で南後志地区納税貯蓄組合連合会会長賞に選ばれた俱知安中学校1年の田原丞一朗さんが表彰を受けました。

旭ヶ丘スキー場は12月22日オープン予定です 小学生以下はリフト無料！

■営業期間／12月22日(土)～平成31年3月3日(日)※積雪の状況により変更する場合があります

■ナイター営業日／毎週火・木曜日(火・木曜日が休業となった場合は翌日ナイター営業)および12月28日(金)、平成31年1月9日(水)、2月16日(土)

■町民無料(デー／12月22日(土)、平成31年1月14日(月)、平成30年2月16日(土)・17日(日)、3月3日(日))

■休業日／毎週月曜日※月曜日が祝祭日の場合はその翌日、12月31日(月)～平成31年1月1日(火)、平成31年1月11日(金)～13日(日)※全道中体連XCスキー大会開催

■営業時間※スキー大会の実施などにより変更する場合があります／
通常営業日
9時～16時(リフト最終15時45分)
ナイター営業日
9時～21時(リフト最終20時45分)

町内の小学生以下はリフト無料

町内に住民登録のある小学6年生以下の子どもは、リフト使用料が無料です。

受付票に記入し、券売所に提出すると町民利用者カードの入った腕章を渡しますので、リフトを利用する際は必ず腕に付け、帰りには券売所に返却してください。

小学生ナイタースキー教室 「楽しく、もっと上達コース」

経験豊かなインストラクターが指導に当たります。

■日時／平成31年1月9日(水)～10日(木)、18時～20時

■会場／旭ヶ丘スキー場

■募集人員／先着50名

■参加料／700円(保険料込)

■締切／平成31年1月8日(火)

■申込方法／申込書と参加料を持参の上、総合体育館へ

■問合せ／総合体育館 ☎22-2288

年末年始施設の休業とごみの収集について 1月4日は窓口を臨時開設します

年末から年始にかけて役場ほか町内各施設は、表《各施設の休業日》のとおり休業しますのでお知らせします。なお、役場と保健福祉会館については9日間の休業となることから次のとおり窓口を臨時開設します。一部の窓口を除き、平日同様の各種届出と対応が可能です。

■臨時窓口開設日時／

平成31年1月4日(金) 9時～13時

■開設窓口／

《役場庁舎》住民環境課住民係(証明書などの発行に限る)・福祉医療課国保医療係・税務課・出納室・水道課総務係

《保健福祉会館》福祉医療課

ごみの収集など

	12月			1月								
	29日(土)	30日(日)	31日(月)	1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)	5日(土)	6日(日)	7日(月)	8日(火)	9日(水)
ごみの収集	通常	休み	通常	休み	休み	休み	通常	通常	休み	通常	通常	通常
清掃センター 資源リサイクルセンター	通常	休み	15時で 受入終了	休み	休み	休み	通常	通常	休み	通常	通常	通常
エコガレージ	通常	通常	休み	休み	休み	休み	通常	通常	通常	休み	休み	通常

平成30年12月						
日	月	火	水	木	金	土
						22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					
平成31年1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
平成31年2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	
平成31年3月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3					

通常営業日
ナイター営業日
休業日
赤字 町民無料デー

働くことの大変さを学ぶ 倶知安中学校2年生が町内で職場体験

倶知安中学校2年生103名が10月24日(木)から26日(金)の3日間、町内の事業所などで職場体験を行いました。

公務員の仕事に興味があるという萩野なつ美さんは、役場総合政策課で広報紙づくりを体験しました。25日(木)、本号の編集に係る打ち合わせに参加した後は、寿大学10月講座を取材し、翌日は記事を作成しました。役場の仕事は、パソコンに向かう



左の記事は
萩野なつ美さんが書きました

笑うことで健康に 寿大学10月講座

65歳以上の町民を対象とした『寿大学』の10月講座が、10月25日(木)に文化福祉センターで、植田智子氏(羊蹄ハイツ)と松尾真由美氏(町福祉医療課)を講師に招き、『身体を動かしながら頭を使おう』をテーマに行われ、53名が受講しました。

この日、参加者は2つのグループに分かれてそれぞれ違う曲を交互に歌うレクリエーションをしました。互いのメロディーにつられないように歌うことは難しく、上手く歌えなかった参加者は、少し恥ずかしそうにしながらも仲間



たちと顔を見合わせながら笑っていました。その他、じゃんけんをして負けたらスタートまで歩いて戻ることを繰り返すレクリエーションなどを楽しみました。大きな口を開けて歌うことは、口の周りの筋肉を刺激し、呼吸器の運動になり、また、笑うことは、免疫力を高める効果が期待できると講師は話しています。

万が一に備えを 北海道原子力防災訓練

北海道電力泊原子力発電所(以下泊原発)の万が一の事故に備えるため、防災関係機関が協力して原子力防災対策を円滑に実施できるよう、関係機関の連携、防災業務関係者の技術向上を図るとともに、地域住民の防災意識の向上や、防災対策に関する理解促進を図ることを目的に行われる、北海道原子力防災訓練が10月22日(月)に実施されました。

倶知安町は泊原発から30キロ圏内に位置することから、避難対象自治体です。この日は、災害時対策本部の運営訓練などが行われた他、一時滞在場所への住民避難訓練を中心とした訓練に、町民ら約60名が参加しました。

住民避難訓練では、集合場所での安定ヨウ素剤の配布や、バスの車両や避難住民らへの放射性物質の付着検査などが行われ、参加した町民は「こつこつといったことを望みたいが、訓練自体は万が一のために、非常に意義深いものだと感じます」と話していました。



羊蹄山避難小屋管理人 近藤英輝氏が表彰

夏山登山のシーズンの終わりを迎え、避難小屋の常駐期間を終えた管理人2名による羊蹄山管理保全連絡協議会会長(倶知安町長)への報告会が10月26日(金)に役場町長室で行われました。

管理人からは、天候の不順により登山者が減少したことや、登山道の状況の悪化、また、登山者のマナーなどについて報告があり、西江町長は、軽装での登山への注意喚起はもちろん、事故の発生に対しては羊蹄山ろく消防組合山岳救助隊との連携が大切であると話しました。

また、この会に先立ち、避難小屋管理人であり、支笏洞爺国立公園の自然公園指導員も務める近藤英輝氏に対し、10年以上にわたる指導員としての功績を称え、環境省自然環境局長表彰として表彰状と功労記章が贈られ、近藤氏は「皆さんのおかげで、素晴らしい表彰をいただき、本当に感謝しています。今後も地域の自然を守る活動が続けていきたい」と話しました。



3名の中高生が姉妹都市で異文化交流 その経験から見る私たちの町

広報くっちゃん7月号などで募集をし、9月号で紹介した平成30年度姉妹都市サンモリッツとの青少年交流事業における留学生、竹山芽里さん(倶知安中学校3年)・本多翔ジョシユアさん(倶知安高校1年)・佐藤優衣さん(倶知安高校3年)の3名が9月24日(月)から10月2日(火)の9日間、サンモリッツでホームステイをし、さまざまな体験をしました。

世界的なスキーリゾートとして成長を遂げているサンモリッツは、魅力ある豊かな自然など倶知安町と共通する点がいくつかあるといわれています。ここでは、留学生たちが体験したことや、現地で感じた倶知安町と異なる点について紹介します。

また来年は、サンモリッツの学生が倶知安町でホームステイをし、学校の授業などを体験します。今回サンモリッツに留学した3名の学生は、この事業について「現地の方々は皆温かく、この留学は貴重な体験となった。来年、サンモリッツの学生をホストファミリーとして受け入れる際には、日本や倶知安町の素晴らしいさをたくさん教えてあげたい」と話していました。

9月24日(月)～10月2日(火) スイス・サンモリッツ

小 中学校では、お菓子作りや音楽の授業などを体験する他、現地の生徒に折り紙を教えました。現地の生徒は、昼休みになると一時帰宅し、食事を済ませてから再び登校します。



食 事はピザやパスタが多く、朝食はチーズとサラミ、主食はトーストがシリアルでした。また、スーパーマーケットやカフェなどではいろいろな種類のチョコレートを見かけ、各家庭には少なくとも20種類以上の紅茶がありました。私たちはホストファミリーの皆さんに、箸の持ち方を教えました。



▲左から佐藤さん、本多さん、竹山さん

山 々に囲まれたサンモリッツでは、ハイキングやマウンテンバイクなど夏のアクティビティがとても盛んでした。スキー場には20台ほどの自転車を横おくことができる大きなゴンドラがあり、山の上には夏でも営業しているカフェがありました。私たちの町でも同様のアクティビティが楽しめますが、サンモリッツと比べるとまだまだ認知度が低いと感じ、夏も活気溢れる町にするためには、どのような工夫をすべきか考えさせられました。

(3名の交流事業参加報告書より抜粋)

大雪や暴風雪による 災害に備えましょう

北海道では、低気圧が通過する時や冬型の気圧配置で季節風が強まる時などに暴風雪や大雪が発生します。また、石狩湾付近に小さな低気圧が発生した際には、局地的に短時間で暴風雪や大雪になることがあります。

なお、低気圧の移動速度が速い場合や地形が急に開けた場所などでは、風の強さや見通しが急激に変化し、局地的な大雪となり、吹雪や吹き溜まり、道路規制や交通機関運休、大雪による倒木や建物の倒壊などの災害に繋がる恐れがあります。

気象台では、暴風雪や大雪により重大な災害が発生する恐れがある場合、「暴風雪警報」や「大雪警報」を発表して、警戒を呼び掛けます。最新の気象情報や雪の情報を、テレビ・ラジオやインターネットなどで確認し、暴風雪が予想されているときは、無理をせず外出は控えましょう。



札幌管区象台天気相談所
011-611-0170
URL <https://www.jma-net.go.jp/sapporo/>